



こうけんインフォ

平成20年
8月1日
(2号)

新たに93名のワーカー誕生

コミュニティーソーシャルワーカー養成研修会に学ぶ

平成20年5月29日と6月10日の2日間に渡り、社会貢献事業 コミュニティーソーシャルワーカー養成研修会を開催いたしました。今年度は「施設職員が参加しやすいように年2回の開催としてほしい」という施設長からの多数の要望を受けてのものであります。内容は、1日目に大阪社会医療センター附属病院 奥村晴彦氏による「社会保障制度・医療サービスへのつなぎ」、梅花女子大学 井元真澄氏による「地域住民の生活課題と地域福祉」とグループディスカッション。2日目は花園大学 福富昌城氏による「総合生活相談技術論講義」、大阪府健康福祉部 田中克博氏による「人権と権利擁護」でした。

奥村氏「ソーシャルワーカーは気づきの哲学」

自身がMSWとして活躍した経験のある奥村氏からは社会福祉のルーツから各種社会保障制度までを、また生活保護基準額計算方法などを丁寧に講義いただきました。特に医療に関する相談が増加する現状を踏まえ、医療機関との連携の重要性、そして有効な社会資源である無料定額診療事業を学びました。そして最後にこれから社会貢献事業を担う参加者へ「ソーシャルワーカーの価値はクライエントの笑顔にある。ソーシャルワーカーは気づきの哲学である」という激励をいただきました。

井元氏「社会貢献事業を担うコミュニティーソーシャルワーカーへ」

地域福祉におけるコミュニティーソーシャルワーカーの定義を踏まえ、社会貢献事業を担うコミュニティーソ

シャルワーカーに、まず何から始めるべきか、それは「今までの自分の業務」「事前学習」「今までの事例の振り返り」が大切であると力強く仰いました。また後半には平成18年度版社会貢献事業事例集をもとにグループディスカッションを行い、多職種の人の意見を聞くことの重要性を学びました。



相談援助技術研修会(事例検討会)

8月 7日(木) 中河内ブロック	9月 4日(木) 北河内ブロック
8月22日(金) 泉州ブロック	9月16日(火) 豊能ブロック
8月27日(水) 三島ブロック	9月19日(金) 南河内ブロック
9月 1日(月) 堺市ブロック	9月25日(木) 大阪市ブロック

テーマ別ブロック合同研修会

8月27日(水) 大阪市・中河内ブロック

けんしやう

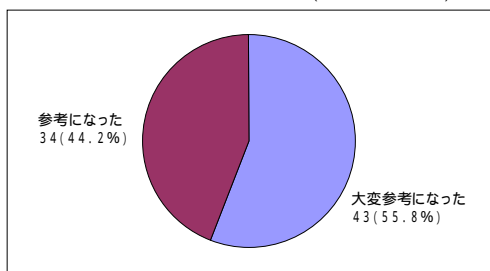
< 研修情報 >



詳しくはホームページ「さくら草ねっと」をご覧ください。
<http://a-kaigo.gr.jp/>

コミュニティソーシャルワーカー養成研修会 アンケート結果

アンケート返答率: 82.8% (77名/93名)



アンケート返答者の100%の方が「大変参考になった」「参考になった」と回答いただきました。ご協力ありがとうございました。

福富氏「個人と環境の相互作用から事例を考えてみよう」

社会貢献事業における相談援助活動の分析結果をもとに援助の方向性や地域、要介護者へのアプローチを学びました。また参加者が持ち寄った実事例をもとにグループディスカッションを行い、講義で学んだ個人と環境の相互作用から事例を考えてみる技術等、実践に活用できる知識の重要性を再認識しました。

田中氏「互いの違いを認め、尊重しあうことの大切さ」

生まれながらに持っている人間らしく生きるための権利である人権について、中世ヨーロッパの歴史から現代までの歴史を通じ、「平和のないところでは人権は守れない」「人権のないところには平和は存在しない」という歴史の教訓講義いただきました。人権の重要性を学びました。そして「私たちが生活する「つながり」の中で心豊かに幸せになるためには互いの違いを認め尊重しあうことが大切である」と仰いました。

研修会で学んだ知識・想いを胸に、新任コミュニティソーシャルワーカー93名は社会貢献事業を通じ、地域福祉の推進に邁進されることでしょう。

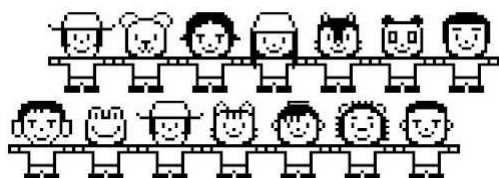
**南河内ブロック社会資源研修会
母子生活支援施設って
どんなところ？**

平成20年6月16日に南河内ブロックの社会貢献支援員の企画により、社会資源研修会が、四天王寺悲田太子乃園にて開催され、支援員とワーカー計32名が参加しました。

冒頭、施設長 小森好修氏より施設の概要説明があり「施設には様々なお問い合わせがあり、母子生活支援施設は「汗のにおいのする施設です」と生活に密着した施設であることを強調されました。

特にDV被害による入所者が大半でありシエルトとして一時避難も受け入れておられます。社会貢献事業でのクライエントも近年DV被害者が増加の一途をたどっています。今後、母子生活支援施設を始めとした種々の福祉施設とのネットワーク整備を進める必要性を感じました。

ご意見、ご感想
お待ちしております！



<事務局>

社会貢献推進室 (担当; 石田、堤添、真田)
TEL : 06-6762-9488
FAX : 06-6762-9472

施設福祉部 (担当; 吉川)
TEL : 06-6762-9001
FAX : 06-6768-2426